

平成 29 年度事業報告

特定非営利活動法人中部プロボノセンター

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人中部プロボノセンターは、企業人の持つ知識・技能・経験を適切に提供することにより、名古屋市を始めとする中部地方の非営利活動団体の事業活動をいっそう向上させることを目的とし次の事業を実施した。

具体的には本法人の定款第 5 条第 1 項プロボノメンバー育成研修事業として、第五期プロボノメンバー育成研修を実施及び 2 項のパッケージプログラム事業を第四期生から 1 チームが NPO 支援プログラム事業を行った。また、委託事業として、愛知県の「大学生・社会人ボランティア普及啓発事業」を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

① プロボノメンバー育成研修事業

ア 第五期プロボノメンバー育成研修事業

(ア) 事業内容

非営利活動団体の現状及び活動状況の理解を深め又支援ノウハウの習得を図るために、市民活動家、大学教授、企業幹部等有識者を講師に招き、プロボノメンバーのレベル向上を図る研修を計 5 回開催した。

(イ) 開催日時及び講師等 下表参照

開催日		講義テーマ	時間	講師名
1 回 12 月 16 日	午前	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今求められるプロボノ ・ メンバーのバックグラウンド共有 ・ Big Society の時代と NPO の役割 —NPO とプロボノのマッチイグの可能性—	45 45 90	戸成共同代表理事 研修生全員 名城大学 昇教授
	午後	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域経済の活性化と NPO ・ 第 4 期生プロジェクト報告 	90 90	愛知県 振興部 金田 観光推進監 第 4 期生 P J メンバー 支援先 NPO (AHI)
2 回 1 月 13 日	午前	<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO とは・期待される役割と現状 ・ 寄付について 	90 90	(N) ボランタリーネ バーズ 三島理事 戸成 共同代表
	午後	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会起業家の育成とは 演習	180	(N) 企業支援ネット 久野代表理事

3回 2月3日	午前	・住友理工(株)の考え方からみる NPO と 企業の協働 ・国連 SDGs と社会課題	90 90	住友理工(株)CSR 部 戸成 部長 名城大学 クマーラ教授
	午後	マーケティングの基本 演習	180	住友理工(株)CSR 部 戸成部長
4回 2月17日	午前	・プロセスマネージャーとプロジェクト管理 演習	180	(株)ピーエスサポート 村田代表取締役
	午後	・広報戦略とは 演習	180	(株)電通名古屋 安藤局次長 (南山大学教授)
5回 3月17日	午前	・寄付について考えよう	180	戸成 共同代表
	午後	・企業の持続的成長と CSR ・6か月のプロボノプロジェクトに向けて	180	(株)デンソー 岩原部長 愛知県経営者協会出向 岩原 共同代表

(ウ) プロボノ参加人数 10名

② 非営利活動団体支援パッケージプログラム事業

ア NPO「支援パッケージ事業」

(ア)事業内容

社会課題の解決に向け、社会課題に取り組む非営利団体の支援として、5つの支援プログラムの中から、支援を受ける団体が希望するプログラムをプロボノメンバーの中からプロジェクトを編成し提供する。

四期生の中から5名のチームを編成し下記団体に対し支援を行った。

◇支援先：公益財団法人アジア保健研修所（日進市）

◇テーマ：支援者の減少をくいとめる。若い世代の支援者の獲得

◇活動期間：平成29年6月から11月

(イ)報告会

平成29年12月16日

③ プロボノバンク事業（新規）

ア プロボノバンク登録者募集

プロボノメンバー育成研修事業に参加したメンバーと愛知県委託事業で研修したメンバーに登録希望者を募集

イ 登録者：36名 *登録カテゴリは下表参照、数字は人数

コーディネータ	業務改善	事業企画・戦略	組織拡大・広報	法務・契約	行政対応	情報システム	マーケティング	会計経理
16	23	15	7	1	5	4	10	4

ウ プロボノバンク発足会、プロボノフェスタ開催（講演会、交流会）

◇月日・場所：平成29年6月17日（土） ウィンクあいち会議室

◇参加人数：53名（プロボノメンバー、NPO団体、その他関係者）

◇講師：岡本拓也氏

（ソーシャルマネジメント合同会社共同創業者・代表パートナー）

テーマ：「ソーシャルベンチャーとの協働から起きるイノベーション」

④ 愛知県事業「大学生・社会人ボランティア普及啓発事業」受託

ア 事業内容

(ア)大学生・社会人を対象にボランティアの意義や活動内容等の普及啓発に関するセミナーの開催

◇7月～8月；3地区（名古屋、刈谷、半田）各1回 56名参加

(イ)コーディネーターのやり方をまとめた普及啓発用冊子の作成

◇「プロボノの手引き」 500冊

(ウ)プロボノ受入を希望するNPOを募集選考（19団体応募⇒5団体選考）

◇NPO法人だいこんの花、NPO法人名古屋NGOセンター

NPO法人ボラみみより情報局、NPO法人ICDS *1団体辞退

(エ)大学生・社会人ボランティアの募集、事前研修会の実施

応募30名（大学生5名、社会人25名）

10月14日 事前研修会実施 *9月17日は台風接近のため中止

(オ)プロボノとNPO団体のマッチング・グループ編成、NPOへの派遣

◇合同研修会実施（プロボノ、NPO）

◇活動期間 平成29年10月～平成30年2月（約5か月間）

(カ)派遣したプロボノと受け入れたNPOから評価を集め、更なるプロボノを活用したNPO支援に向けて分析を行うとともに活動報告会に参加

◇活動報告会 3月10日（土）参加50名

(サ)事業実施報告書の作成

◇今後も機会があればボランティア活動やNPO活動に何らかの形で関わりたい 97%（報告会后アンケート）

3 会議の開催に関する事項

(1)総会

ア 通常総会

(ア)開催日時及び場所

平成 29 年 6 月 17 日 10 時～11 時 JP タワー会議室

(イ)議題

- ① 平成 28 年度事業報告
- ② 平成 28 年度決算報告及び監査報告
- ③ 平成 29 年度事業方針
- ④ 平成 29 年度予算書

(2)理事会

ア 平成 29 年度第 1 回理事会

(ア)開催日時及び場所

平成 29 年 6 月 17 日 11 時～12 時 J P タワー会議室

(イ)議題

- ① 平成 29 年度事業計画の具体的計画
- ② 団体の今後の展開討議

以上